



訓練で学んだ工具の回転数計算や、NCプログラミング作成が役立つ役立つ！

実際に実習でマシニングセンタを操作した経験により、基本的な知識や機械の操作方法が身についており、就職後ある程度の研修期間を経た後は、仕事を任せてもらえるようになりました。現在、工場内で製作物を運搬することがよくあるため、クレーンの技能講習を受講できたのも良かったです。



訓練生の頃の岩永さん

現在の仕事は、門型五面加工機のオペレーター

加工機の操作時は、その時加工するものの素材や形状によってカッターの回転数や移動速度といった切削条件の理論数を計算します。ただし、それは必ずしも正しいわけではないので、加工中に音を聞きながら判断して微調整します。



現場で作業する岩永さん

修了生紹介 久保工業株式会社

機械加工・制御科修了生 岩永晃汰さん



採用した事業所の声

1948年創業の弊社は、橋梁・建築鉄骨、船殻などの網構造物や産業用機械の製造及び販売を行っています。2017年には「出島表門橋」の製作に携わり、最近では5億円を投じた「門型5面加工機」も稼働し、積極的な設備投資が競争力を支えています。



弊社には、毎年修了生をご紹介いただいております。組立溶接や機械加工部門において、高等技術専門校で習得した技能・技術をフルに発揮し、貴重な戦力として活躍してもらっています。特に岩永くんは入社2年目ながら能力も非常に高く、将来を嘱望される人材です。これからも、会社とともに社員一人一人が成長できる職場環境の構築に努めていきます。

